

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成27年9月2日 NO.15

5年生野外体験教室速報・・・その1

8月26日（水）雨の朝、大きなリュックを持って5年生が集合し、夏休み最後の大きな行事である野外体験教室が始まりました。体育館での出発式の後、保護者や家族、教職員に見送られ、皆元気一路、八ヶ岳清里高原を目指しました。当日までの健康管理もしっかりとでき、5年生一人一人がとてもよく頑張り、「楽しく仲良く元気よく」大きな事故もなく安全で楽しく行って来れたことは、とても素晴らしい事だと思います。ご家庭でのご支援・ご協力に心より感謝申し上げます。

バスを走らせ、甲府盆地辺りからは日差しも見え始め、これなら飯盛山登山もできるのではと思いましたが、山は深く霧がたちこめ残念ながら中止せざるを得ませんでした。急遽予定変更し、八ヶ岳ふれあいセンターへ向かいました。ここでは、様々な体験活動や展示物や模型で見たり遊んだり、また八ヶ岳の特別映画も堪能しました。子供達は国立市とは違った八ヶ岳の自然の様子を存分に楽しむことができ、どの子も皆満足の様子でした。その後、テラスで皆で昼食し、宿舎の自然休暇村へ・・・。

時間に余裕があったので、宿舎周辺の自然探検に出発。ササとカラマツの森を歩き、途中壊れそうなスリル満点の木の橋を渡り楽しみ、開校式を始めました。入室・避難訓練終了後に野外体験教室のプログラムの一つである飯盒炊飯に挑戦。調理担当やかまど担当など、一人一人が自分の仕事をよく自覚し、とてもよく働いていて、心より感心しました。みんなで力を合わせて作ったカレーライスは、どれも美味しくカレーもご飯も完食。その後の後片付けも大変立派で、宿舎の方が、「こんなにきれいにおなべを洗ってくれて、他の学校の子供達に見本として見せてあげたい！」など、たくさんのお褒めのお言葉を頂き、子ども達もにっこりにんまりの様子でまたまた感心。将来、国立七小の子ども達の中から世界的な有名な料理の達人が輩出されるのでは？との期待もふくらんだ飯盒炊飯でした。美味しい夕食を頂いた後は、部屋にて検温・お風呂。夜は熱を出す子もなく、みんな良い子で静かに就寝・・・。

27日は、八ヶ岳清里高原を皆でハイキングに出発。天気は今一でしたが、カラマツ林に時折差す木漏れ日がキラキラととてもステキでした。校長先生の作成のウオッチングカードにいろいろな植物の名前をメモする子。自然の森の中で、飛びはねたり深呼吸したり耳を澄ませたりする子。ポイントでの様々な体験を行い体全体で自然を味わうことができたことでしょう。さらに自然の様子を観察しながらのスケッチタイムなどなど、あっという間に終わり昼食タイム。その後、楽しみにしていたソフトクリームを舐めたり、緑一色の草原を思い切り走りまわったりと、楽しい時間を過ごしました。

